MIZUHO　みずほ銀行　One MIZUHO

みずほCustomer Desk Report 2017/11/28 号（As of 2017/11/27）

【昨日の市況概要】

				公示仲値	111.62	
	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	USD/CHF	GBP/USD	AUD/USD
TKY 9:00AM	111.66	1.1928	133.18	0.9804	1.3325	0.7612
SYD-NY High	111.69	1.1961	133.24	0.9819	1.3383	0.7645
SYD-NY Low	110.85	1.1896	132.07	0.9780	1.3311	0.7593
NY 5:00 PM	111.11	1.1898	132.16	0.9819	1.3320	0.7602
USD/JPY Volatility 1M ATM (NY Close Lvl)			7.685/8.06	Δ 25RR	0.793	Yen Call Over

NY DOW	23,580.78	22.79	債券市場	日本2年債	-0.1700	0.8bp
NASDAQ	6,878.52	▲ 10.64		日本10年債	0.0430	1.4bp
S&P	2,601.42	▲ 1.00		米国2年債	1.7404	▲0.4bp
日経平均	22,495.99	▲ 54.86		米国5年債	2.0468	▲1.7bp
TOPIX	1,776.73	▲ 3.83		米国10年債	2.3277	▲1.4bp
ｼｶｺﾞ日経先物	22,480.00	▲175.00		独10年債	0.3420	▲1.8bp
ﾛﾝﾄﾞﾝFT	7,383.90	▲25.74		英10年債	1.2530	0.3bp
DAX	13,000.20	▲59.64		豪10年債	2.5240	2.0bp
ﾊﾝｾﾝ指数	29,686.19	▲ 180.13	為替市況	USD/CNH	6.5975	0.0094
上海総合	3,322.23	▲ 31.59		ﾄﾞﾙｲﾝﾃﾞｯｸｽ	92.93	0.14
USDJPY 3M Vol	8.06	0.09%	商品市況	CRB指数	191.629	▲0.59
USDJPY 6M Vol	8.72	0.04%		NY金	1,298.60	6.80
EURJPY 3M Vol	7.78	0.02%		WTI	57.85	▲1.10
EURJPY 6M Vol	8.79	0.01%		Dubai Spot	61.39	0.29

東京	ｵｾｱﾆｱ時間、111円台前半から底堅く推移したﾄﾞﾙ円は日中高値111.69まで上昇し、111.66ﾚﾍﾞﾙで東京時間ｵｰﾌﾟﾝ。111.55まで反落する場面も見られたが、公示仲値の発表にかけて本邦輸入企業によるﾄﾞﾙ買い円売りが意識される中、111.66まで反発。その後、日経平均株価の下落を横目にﾄﾞﾙ円は111.34まで下落するも、今週は米税制改革法案の審議が上院で予定されていることもあり、落ち着いた値動きの中、111.40付近で揉み合い推移。小幅な値動きの中、東京時間安値111.32まで下落する場面も見られたが、積極的に下値を探る展開とはならず、111.36ﾚﾍﾞﾙで海外に渡った。（東京15:30）
ロンドン	ﾛﾝﾄﾞﾝ時間は全般的にUSDが売られた。ﾄﾞﾙ円は111.36ﾚﾍﾞﾙでｵｰﾌﾟﾝ。対EURでのUSD売りや米10年債金利の低下につられ約2ヶ月ぶりの安値111.01まで下落し、111.04ﾚﾍﾞﾙで海外に渡った。ﾕｰﾛﾄﾞﾙは堅調に推移した。1.1926ﾚﾍﾞﾙでｵｰﾌﾟﾝ。ﾒﾙｹﾙ独首相は最大野党ﾄﾞｲﾂ社会民主党(SPD)と大連立政権の継続を目指して交渉を行う方針を正式に決めたことを明らかにした。これを受け先週金曜の高値を上抜け1.1956まで上昇し、1.1943ﾚﾍﾞﾙで海外に渡った。(ﾛﾝﾄﾞﾝﾄｰﾙﾌﾘｰ 0531 444 179 西海)
ニューヨーク	NY時間のﾄﾞﾙ円は111.04ﾚﾍﾞﾙでｵｰﾌﾟﾝ。特段目新しい材料は見られない中、111円割れを試す様相が強まり、111円をﾌﾞﾚｲｸすると、一気に110.88まで下落したが、この水準では押し目買い意欲も強く、すぐに反発。その後、米10月新築住宅販売件数が予想対比良好な結果となったことが支援材料となり、111.25まで反発。しかし、ﾛﾝﾄﾞﾝﾌｨｷｼﾝｸﾞにかけてﾄﾞﾙ円の売りが強まったことや、「北朝鮮による弾道ﾐｻｲﾙ発射準備をうかがわせる電波信号を捕捉された」との報道を受けて円買いが強まったことから、安値110.85まで再度反落。しかし、この水準は底堅く、短期勢のｼｮｰﾄｶﾊﾞｰも巻き込みながら111.10まで回復し、111.11ﾚﾍﾞﾙで海外に渡った。本日、ｼﾞｮﾝ･ｺｰﾆﾝ上院議員が税制改革案の上院の投票は今週水曜に実施されることを明らかにした。なお、ﾊﾟｳｴﾙ次期FRB議長公聴会の証言ﾃｷｽﾄ公表され、「FRBは金利が幾分更に上昇すると予想」といった見解が明らかになった。一方、ﾕｰﾛﾄﾞﾙは1.1943ﾚﾍﾞﾙでｵｰﾌﾟﾝ後、約2ヶ月半ぶりの高値1.1961まで上昇したが、ﾛﾝﾄﾞﾝﾌｨｷｼﾝｸﾞにかけてﾕｰﾛ売りが強まり、その後もﾕｰﾛﾄﾞﾙ、ﾕｰﾛｸﾛｽでの利益確定売りに押され、安値1.1896まで下落し、1.1898ﾚﾍﾞﾙで海外に渡った。

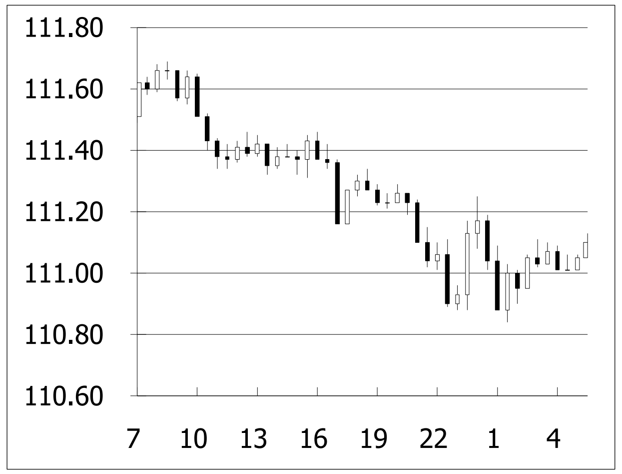
【昨日の指標等】

Date	Time		Event		結果	予想
11月28日	0:00	米	新築住宅販売件数	10月	685K	628K
	0:30	米	ダレス連銀製造業活動	11月	19.4	24.0

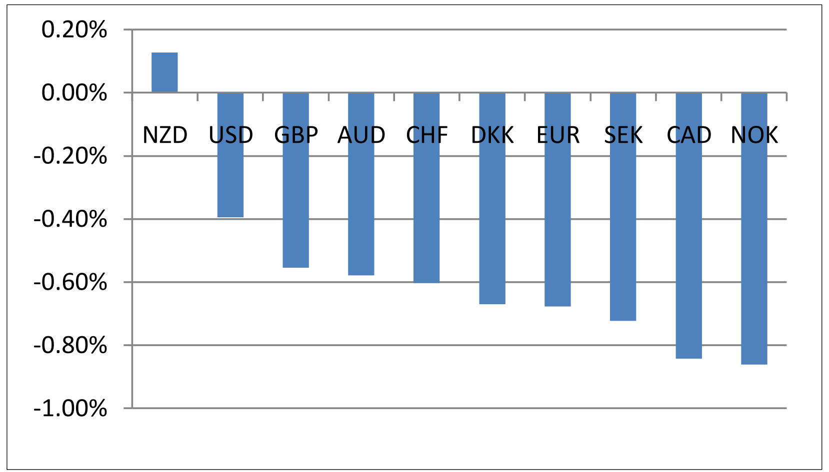
【本日の予定】

Date	Time		Event		予想	前回
11月28日	21:00	独	GfK消費者信頼感	12月	10.7	10.7
	22:30	米	棚卸在庫(前月比)・速報	10月	0.4%	0.3%
	23:45	米	パウエル次期FRB議長　承認公聴会	–	–	–
11月29日	0:00	米	コンファレンスボード消費者信頼感指数	11月	124.0	125.9

【ドル円相場】



【対円騰落率（日次）】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	110.00－112.00	1.1890-1.1990	132.00-134.00

【マーケット・インプレッション】

昨日の海外市場のドル/円は軟調。上昇に勢いを欠く米株価や北朝鮮によるミサイル発射の可能性ありとの報道を背景に米金利が低下すると、ドル/円は110円台後半まで値を下げた。本日の東京市場では、米上院でのパウエル次期FRB議長による議会証言を控え、ドル/円は動意薄の展開か。来年以降の利上げペースを見極めるうえで注目のイベントを前にポジション調整の展開となろう。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようにお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。

担当：高田・田家

One MIZUHO 未来へ。お客さまとともに